

素詔

小督

鈴木 矜子
三吉 徹子
内藤 幸雄

小田切康陽

放下僧

鷹尾 雄紀
山中 迺晶

野口 琢弘

大倉伶士郎

梶宅 聡

間山本 則秀

後見 小田切康陽
山崎 正道

地謡 山村 庸子
山崎 友正
梅若雄一郎
川口 晃平

角当 梅若 紀彰
角当 鷹尾 章弘
直隆

《 休憩十五分予定 》

鎌腹

狂言

山本 則重

山本 則孝
若松 隆

猩猩乱

伶以野陽子

村瀬 提

安福 光雄
吉谷 潔
飯田 清一
八反田 智子

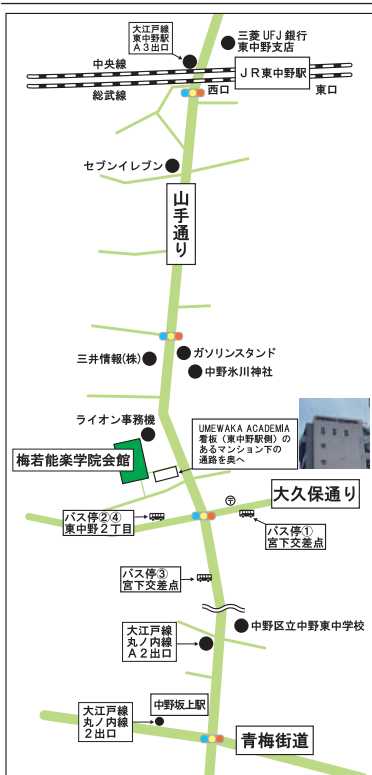
後見 富田 雅子
梅若 紀彰

地謡 梅若 英寿
松山 隆之
小田切 亮磨
松山 隆之
土田 英貴
梅若 桜雪
川口 晃平

『小督』（ごう）高倉天皇の寵愛を受ける小督ノ局は、天皇の正妻の父親・平清盛の怒りを恐れ小督は密かに身を隠す。源仲国は小督を捜す勅命を勅使より受ける。仲国は以前御所で笛の役の際に小督の琴と合奏したことがあり、小督を捜すうち十五夜名月の月明かりの嵯峨野で清らかな琴の音を耳にする。ついに対面をはたした仲国は天皇の御書を小督に授け、御返書を受け取る。別れの宴で仲国は男舞を舞い、小督の見送りを受け再び都へと戻る。

『放下僧』（ほうかそう）下野の牧野小次郎の父は、利根信俊に口論の末に討たれた。小次郎は父の敵を討つ為に兄を訪ね、出家の身の為、ためらう兄を故事を語って説得し、二人で放下僧（半僧半俗の大道芸人）になりすまし故郷を発する。信俊は悪夢に悩まされる為、瀬戸の三島神宮に参詣に出た。途中で浮雲・流水二人の放下僧と出会い禅宗に興味を持つ信俊は禅問答をしかける二人を気に入り伴に加えた。途々兄は曲舞を舞、羯鼓を打って芸を演じて見せる。こうして信俊が油断しているうちに二人は刀を抜いて長年の恨みを晴らす。

『猩猩乱』（しょうじょうみだれ）唐の国の揚子の里に高風という親孝行な男が「市で酒を売れば富を得られる」という夢のお告げを受け市で酒を売り富を得た。高風が店を出すと童子のような顔の客がいつもきていくくら飲んでも乱れず顔色も変わらないので不思議に思った高風が名前を訪ねると「海の中に住んでいる猩猩だ」と答える。ある夜、高風が海辺に立つと猩猩を待つと波間から多くの仲間を連れた猩猩が現れる。猩猩達は酒宴を始め波の上で世にも珍しい舞姿を見せ水面に戯れて遊ぶ。そして高風の孝行心に感心した猩猩はいくら浪んでも尽きない霊酒の壺を高風に与え、また海の中へと帰る。



- <JR線>
 - ・総武線・東中野駅西口 徒歩8分
 - <地下鉄>
 - ・大江戸線 東中野駅 A3出口
 - ・大江戸線 中野坂上駅 A2・2出口
 - ・丸の内線 中野坂上駅 A2・2出口
 - いずれも徒歩8分
 - <バス>
 - ①関東バス（宿05：中野駅経由）
新宿西口→野方行 宮下交差点下車
 - ②関東バス（宿05：中野駅経由）
野方→新宿西口行 東中野2丁目下車
 - ③京王バス（洪64：中野坂上経由）
渋谷→中野駅南口行 宮下交差点下車
 - ④京王バス（洪64：中野坂上経由）
中野南口→渋谷行 東中野2丁目下車
- *当会館は駐車場はございません。
ご来場の際は電車、バス等をご利用下さい。
- 東京都中野区東中野 2-6-14
（公財）梅若会
（梅若能楽学院会館）
TEL：03-3363-7748
FAX：03-3363-7749

【観能チケットとお願い】

- ◆自由席 7,000円・賛助会員券 48,000円(8枚綴り券)・正面指定料別途1,000円(指定のご希望は公演1週間前までお申し込み下さい)
- ◆チケットは梅若会HPからメールまたは電話、ファクスにて郵便番号、ご住所、お名前、ご連絡先電話番号、ご希望席種をお書きの上お申し込み下さい。(https://umewaka.org/ TEL 03-3363-7748 (不定休)・FAX 03-3363-7749)

- ◆都合により出演者、曲目に変更がある場合がございます。
- ◆当日のクローケ(荷物お預かり)は閉鎖させていただきます。
- ◆梅若会の感染予防対策の取り組み内容

当能楽堂内は株式会社松美様のご協力により、光触媒(抗菌)コーティング加工済ですので安心してご観能下さい。

◆観能に際してのお願い

入館時における検温・消毒、個人情報の提出にご協力下さい。他のお客様へのご配慮として、マスク等の着用をお願い致します。また、お客様ご自身による健康管理をよろしくごお願い申し上げます。

※個人情報は チケット裏面に記入頂きます。

